

明和民報

発行社登
2020年春
明和民報
長谷川
山田 2997-1
FAX55-2686

アベ政治を終わらせ 野党連合政権を実現しよう

日本共産党第28回党大会が開催されました。私たちの取り組みをお知らせします。

「一九九条改憲を許さない」

戦争する国づくりを許さない。改憲阻止運動を行う団体と協力して「9条改憲NO」の署名運動などに取り組みます。

「アメリカいなりをやめ 独立・平和の日本を」

自衛隊と米軍との実動訓練に参加するオスプレイに反対。明野駐屯地使用の常態化に反対する運動や辺野古新基地反対運動と協力して、日米地位協定の抜本的改定と日米安保条約廃棄の国民的合意をめざします。

「核兵器のない世界をめざし 核兵器のない国際署名を推進」

2017年の核兵器禁止条約採択により世界的に核兵器廃絶の運動が進んでいます。核兵器を禁止する条約を国際法として発効するために署名運動などに取り組みます。

「原発問題ー再稼働中止 原発ゼロの決断を」

原発ゼロは日本の未来へ責任を果たすことだと考えます。再生可能エネルギーの推進など暮らしを見直し気候変動問題などにも関連して取り組んでいきます。

「格差と貧困を無くす社会を」

8時間働けば普通に暮らせる社会の実現をめざします。労働者の差別問題、消費税減税、食の安全、社会保障の拡充、地域の医療を守る、介護、貧困対策など、多方面での取り組みをすすめます。

「子育て支援、教育の充実をすすめる」

学校区再編が進む中、子ども

が成長できる環境や地域の実情について十分に議論・検討することが求められます。多忙化し非正規で支えられる教育現場の改善。保育・学童保育の改善。子どもの成長に影響する環境の改善をすすめます。

「自然災害から命と財産を守る 苦難軽減めざして」

南海トラフ地震等今後発生するであろう災害に対し命を守ることを最優先に減災・防災対策を国県に求めていく。災害見舞金制度などの充実を求めます。

「ジェンダー平等、個人の尊厳を守る社会を」

三重県議会でも夫婦別姓を認める意見書が採択。同性同士の結婚を認めるパートナーシップ制度を明和にも。性暴力根絶の運動やいじめを無くす運動を進める中で一人一人の尊厳が守られる社会の実現をめざします。

「文化・スポーツ活動の強化」

文化・スポーツの発展と国民の権利として文化・スポーツが保障される社会をめざします。

みなさんの声をまとめて、国・県・市町に届け感染症対策に役立てます

新型コロナウイルス感染に関する あなたの不安・要望を聞かせてください

日本共産党三重県委員会・新型ウィルス対策本部
E-mail: jcp-mie@beach.ocn.ne.jp



FAXでも受け付けています。
059-225-4301

ひまわりを大切に

災害対応を 改めて考える

明和町の防災マップが新しくなります。これを機会に災害対応を改めて考えてみました。食品や生活物資を備蓄する事、避難経路の確認、など個人で出来ることは、日常生活を送る中で並行して進めていきたいと思います。

災害時に重要になるのが避難所。生活環境や人権に配慮された場所であることが大切です。

「スファイア基準」というものがあります。被災した人々に必要なことが何なのか考えて実行することが避難所運営に求められます。

◆尊厳ある生活への権利 ◆人道援助を受ける権利 ◆保護と安全への権利

その権利を保護するために様々な取り組みを進めることが大切です。

被災者生活再建支援制度の拡充も求められています。安心して暮らせる町づくり。大切なことです。